

令和4年度第2回大石田町総合教育会議議事録

開催日時	令和5年1月11日(水)午後1時55分～午後2時40分
開催場所	役場 庁議室
出席者	町長 村岡 藤 弥 教育委員会 教育長 本 多 諭 職務代理者 矢 作 善 一 委員 井 上 清 委員 鈴 木 善 巧 委員 戸 田 香
事務局出席者	小林教育文化課長、森学校教育主幹 高畠主任指導主事 土屋総務課長、小玉総務主幹 大沼まちづくり推進課長
参 観 人	なし

議事概要

1. 開 会	小玉総務主幹の進行で開会する。(午後1時55分)
2. 町長あいさつ	村岡町長が挨拶を行う。 引き続き、町長が座長となり、議事を進める。
3. 報告と協議	
① 町立小学校の統合事業について	
② 町振興実施計画(教育分野)について	
③ その他	
4. その他	
座長 村岡町長	町立小学校の統合事業について、小林教育文化課長から説明をお願いします。
小林教育 文化課長	協議内容について説明いたします。「小学校統合事業に関するパブリックコメントについて」です。資料にあります「大石田町立小学校統合事業基本構想・基本計画」を策定する上で広く意見募集をするために令和4年12月2日から12月28日までパブリックコメントを実施しました。結果としては、意見の提出は0件でしたので公表した基本構想・基本計画のとおり、先程開催した教育委員会で策定したところです。この内容については、8月に開催した総合教育会議で前文と内容の概要を提示して説明しておりますが、詳細についてはまだ説明しておりませんので、少し詳しく説明いたします。 次に3ページをご覧ください。基本構想として、町の教育全体目標を「誇りと絆と向上心を育む大石田学園」～虹色の光きらめく子供たちの育成を目指して～と定め、この中にある、「誇り」「絆」「向上心」を基本方針に据え、重点施策に、「学校・家庭・地域の連携促進」「小中9年間を見通した教育活動」「環境づくりと学び続ける気運醸成」の三つを上げています。小中一貫教育を進めるにあたり、最初か

ら義務教育学校とはせず、小学校、中学校の枠組みを残したうえで9年間を通したカリキュラムの推進を図ります。同時に義務教育学校のメリット・デメリットを整理し、児童生徒数、社会情勢の変化等を鑑みながら義務教育学校への移行も随時検討してまいります。

統合小学校整備のコンセプトですが、大石田中学校の校舎と統合小学校の校舎をつなぐことによって、児童・生徒・教職員・保護者・地域住民などの人同士をつなぎ、小学校、中学校の9年間の学びをつないで、子供たちの成長へとつなげていくことで、全体目標を達成していきたいと考えます。次に5ページです。施設整備方針を虹に関連付けて、7つの特色としました。①として効果的な小中一貫教育の実現、②教育内容・方法等の多様化、情報化への対応、③バリアフリー及びユニバーサルデザインの対応、④省資源化など環境への配慮、⑤学校・地域の連携促進、⑥安全・安心への備え、⑦雪対策をはじめとする維持管理コスト・労力の軽減、以上7点を図れる施設整備方針を立てました。

続いて、6ページ基本計画に移ります。設置形態ですが、現在の大石田中学校に隣接して建設し、渡り廊下等で校舎をつなげ、校舎一体型の小中一貫型小学校とします。施設名称については、仮称として「大石田町立統合小学校」としておりますが、正式名称は今後協議の上決定していきます。建設予定地は写真のとおり大石田中学校校舎南側の現多目的グラウンドを含む周辺の土地約1.1haとなります。

7ページ、開校予定は令和9年4月開校とし、学区域は大石田町内全域を学区とします。学校・学級規模ですが、現在把握している数字では令和9年度児童数は183名を見込んでおり、学級数は特別支援教室を含めて9学級を想定しています。施設概要ですが、建物については校舎棟、屋内プールと体育館をそれぞれ1階2階に設置する屋内運動場、校庭、駐車場を記載のとおり規模構造で整備予定です。敷地についても記載のとおり整備予定となります。

9ページからの各施設についてですが、主に特徴的なところを説明させていただきます。まず、普通教室ですが、机のJIS規格が新しくなることを踏まえ、従来教室よりも1割強広く確保し、廊下との仕切りを全開できる建具を検討し、セミオープン形式にしたいと考えております。図書センターについては、メディアの重要拠点として統合小学校の核となるような位置付けにし、町図書館との連携やICT教育を実践できる施設整備を行います。

11ページの屋内運動場ですが、現在の中学校のように2階に体育館を整備し、1階を通年使用できる屋内プールとそれに必要なボイラー室、また、その熱を利用したスキー乾燥室などを整備していきたいと考えております。

12ページ整備スケジュールについては、今年度設計業務を発注し、基本設計を令和5年度中に完了し、実施設計を引き続き実施して令和6年度で設計業務を完了します。令和7年度から建築工事を開始し8年度中に工事完了し、備品搬入等も完了して令和9年4月に開校となります。なお、給食センターは現在の建物の耐用年数がまだ10年以上残っておりますので、内部設備等の整備更新を行いながら稼働していく予定です。以上、大石田町立小学校統合事業基本構想・基本計画の説明になります。

座長 村岡町長	ただ今説明がありました。ご質問、ご意見ございませんか。(なし)では、私からよろしいですか。今、図書センターが町の図書館と連携しながらといった説明
------------	--

	があったと思いますが、読書通帳の活用は難しいのでしょうか。
小林教育文化課長	同じシステムを入れて、通帳の記帳機を導入すれば可能かとは思いますが、今回の整備では、そこまでは考えておりません。
座長 村岡町長	楽しく読書ができればと思いますので、今後整備をお願いしたいと思います。 皆さんすいません。わたしが聞いて。なにかございませんか？ それでは①は、このまま進めていきたいと思います。
鈴木委員	(5)の学校と地域との連携が促進できる設備についてです。学校が中心だということなのですが、これまで学校がなくなった地域がだんだん廃れてきていて、地域との連携が実際はあまりうまくいっていないのではないかと思います。学校がある地域はいいのですが、ないところは連携が薄くなってしまっているのではないかと思います。地域との連携について記載するべきではないかと思います。各地域の施設、公民館というものがあるのですから、連携していくような文章を足さないと、中心部だけかというような感じがします。学校がない地域がだんだんさびれてしまっているように思います。
座長 村岡町長	基本的に統合小学校との地域の連携ということだけれど、例えば、学校がなくなった地域との連携ということでしょうか。
鈴木委員	そういった内容の記載があってもいいのではないかと思います。公民館をどうこうするわけではないですし、各団体があるわけですから、そういったところとの連携があってもいいのではないかと思います。
本多教育長	町全体巻き込んで連携していくにはどうしていけばいいのかということ、各部会でもこれから話になると思います。具体的な動きにつきましては、これからの部会のなかで、例えば、ソフト面では、相撲大会を各地区で行ったり、いろんな形で連携していくことが考えられます。 跡地の利用というハード的な面では、北小、南小、大小をどうするのかということも踏まえたうえでの検討になっていくのではないかと考えております。大小、北小、南小の跡地は大事にしなければいけないと思います。
井上委員	廃校利用についての会議というのは、そういう分掌というか部門はあるのでしょうか。これからでしょうか。
小林教育文化課長	廃校の利用については、学園づくり委員会の中の専門部会として検討する部会を準備していますので、そちらで開校までの間に検討していただく予定です。教育財産ではなくなりますので、町の財政サイドとも詰めながら利用形態については検討していく予定になっています。
座長 村岡町長	町としても県道のこともありますし、そういったことも全部含めて、考える機会なのかなと思いますので、町は町でもいろいろな人からの意見を聞きながら、町全体のデザインを考えることが必要だと思いますし、廃校利用を考えなければいけないと思います。町全体を考えるいいタイミングだと思いますので様々なご意見いただきながら進められればいいのかとは思いますが、他にございませんか。(なし) それでは①についてはよろしいでしょうか？それでは②の振興実施計画について、大沼課長。
大沼まちづくり推進課長	まちづくり推進課の大沼と申します。よろしくお願ひいたします。それでは座って説明させていただきます。別冊の資料で A3 判横の資料になります。大石田町振興実施計画、この度は、令和5年度から令和9年度にかけての計画になります。そ

の中の教育分野の抜粋の資料を準備いたしましたのでご覧いただきたいと思ます。説明につきましては主だった部分について説明させていただきます。後ほど、ご覧いただきまして、何か疑問点等あれば、後ほどでもまたご確認いただければと思ますのでよろしく願いいたします。

最初に1ページです。上から4行目になります。ICT支援設置事業費、こちらについては、各小学校4校にICTの専門知識を持つ支援員の方を導入する事業でございます。ギガスクールなどでタブレット準備しましたが、先生方の負担にならないような配慮をしたいということで、こういった事業を行う計画しております。なお、申し遅れましたが、この計画につきましては、8月から計画の整理進めておりまして、実際の予算化の段階では、今現在、総務課財政担当のほう中心に予算化を進めております。この計画とは若干前後する場合がありますので、ご了承いただきたいと思ます。

それから2ページをご覧ください。2ページの6行目。校務支援ソフトリース事業でございます。こちら、この行につきましては、小学校の部分になりますが、小学校につきましては、統合小学校の開校に合わせた令和9年度からの計画としております。開校前の導入ということでの要求はございましたが、計画を繰り延べさせていただいております。後ほど出てきますが、中学校につきましては、新年度から、この計画上は校務支援ソフトをリースする計画でいるところでございます。

その下、いちばん左の欄で学校管理費、中学校の上の行になります。小学校施設整備事業費。こちらが統合小学校に関する事業になります。令和5年度、先ほど小林課長からもあったとおり、統合小学校の基本設計、実施設計から始まりまして、令和8年、9年度の建築工事、施工管理まで計画をしているところでございます。

その下、中学校の学校管理費の中の5行目、エアコンの設置工事という事業でございます。こちらにつきましては、4か年をかけまして現在の大石田中学校の多目的ホール、それから音楽室、理科室、技術室へのエアコンの設置を計画しているところでございます。

次のページをお開きください。3ページになります。こちらの上から5行目、校務支援ソフトリース事業でございますが、小学校では令和9年度から計画しているものでございますが、中学校においては、計画としては先行的に来年度から導入し、先生方に使っていただきたいということで計画をしているところでございます。

このページの最下段のほうになります。給食センター事業費につきましては、今年度から一般会計に繰り入れになりまして、同じ教育文化部門で管理しておりますので、昨年の計画から若干変わっておりますが、給食センターに関する事業をこちらに加えております。

4ページをご覧ください。中段までは給食センター関係の事業が掲載されております。下から6行目、芸術文化交流支援事業でございます。こちらにつきましては、新規事業ということで、令和7年度からの計画になっておりますが、現在の地域おこし協力隊の任期終了後に、現在行っている芸術的な取り組みに、こちらをせっかくな機会ですので、引き継ぐために事業を続けていきたいということで計画した事業でございます。様々なジャンルのアーティストの招聘などといった活動を今後も続けていきたいというような内容でございます。

5ページをご覧ください。中段になります。図書館事業の上の行です。次年度子古

	<p>民家調査事業費ということで、こちらは新規事業になりますが、次年度地区の古民家を調査したところ、価値があるものがあるということで、詳細に調査を行って、今後観光資源などに活用できないかということで、詳細な調査を行う計画をしているところでございます。</p> <p>以上で教育文化部門の振興実施計画説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
座長 村岡町長	ご質問、ご意見ございませんか。
矢作職務 代理	よろしいでしょうか。先ほど教育委員会でも話になったのですが、大石田小学校の松の木は、令和9年度になれば管理する人がいなくなるわけですね。あの松の木を町の指定天然記念物などに該当させて、管理してもらう方法があれば、卒業生には喜ばれるのかなと思います。大石田小学校だけでなくこの学校もそういうものがあると思いますけども、そういったこともやがては考えていかないといけないのではないかと思います。
大沼まち づくり推 進課長	そういったことも、閉校準備委員会などで、各学校の資産といいますかそういったものの活用を検討していただければと思います。
座長 村岡町長	毎年、松の木の消毒をしていますよね。
森学校 教育主幹	はい、毎年薬剤注入などを行っております。最低限の管理は毎年続けております。
矢作職務 代理	教育文化課の予算ですか。
森学校 教育主幹	そうです。
大沼課長	今現在は学校の管理ですね。今後、どこで管理するのかということ、検討していかねばならないと思います。
矢作職務 代理	予算を付けて管理しているから、あのよう元気になってきたんです。以前、青木亮一校長先生の頃は枯死寸前でした。松の材線虫が入っていたのですが。その材線虫が日本在来の線虫だったので生きたんです。外来種だったら枯死していたと思います。
大沼課長	私が、教育委員会にいた頃は、まだ薬剤注入はしていなかったと思います。
矢作職務 代理	材線虫もですが、松の木は杉と違って折れやすい。杉だとある程度しなるので、危険な状態であることを目視で確認できる。黒滝の松の木は雪の多い年にポキンと折れてしまった。だから、ポキンと折れるから松というのは心配なのです。
座長 村岡町長	その件については廃校検討委員会で検討をお願いしたいと思います。
座長 村岡町長	他に何かございませんか。振興実施計画ですので、予算の関係で延びていくものもありますけども、教育関係にしてはすぐやらなければならない内容だと思いますので、ほぼ計画通りに進んでいくのではないかと思います。
本多	細かいのですが、下から7番目エアコン設置工事です。令和8年度で終わる計画

教育長	ですけれど、5年～9年としているのは別なもの何か入ってくる予定なのでしょうか。
大沼課長	いいえ。これは令和8年度で終了する予定の事業です。
座長 村岡町長	それでは、振興実施計画についてはよろしいでしょうか。(なし) それでは、③のその他ですが、皆さんからごさいませんか。(なし) 事務局からはありませんか。(なし) それでは、協議はこれで終わりたいと思います。ありがとうございました。
小玉総務 主幹	本日は、大変貴重なご意見ありがとうございました。以上で総合教育会議終了したいと思います。
5. 閉 会 (午後2時40分)	